令和８年度 第１回常務理事会 議事録

- **日時:** 令和８年６月２７日（土） ９時３０分～１２時００分
- **会場:** あげお富士住建 203 会議室（埼玉県上尾市）
- **出席者：２４名（敬称略）**

常務理事: 菅原会長
磯谷理事長、平澤・関・松本・飯嶋・河村（副理事長）
清宮（総務企画)、竹谷（財務)、三浦（競技)、岡野（審判)、矢口（記録）
武井（男子)、浅賀（女子)、中澤（シニア)、石倉（小学生)、森田（中体連）
黒須（県東)、内藤（県西)、関口（県南)、高橋（県北)、岡田（中央）
上島（事務局長・書記）

オブザーバー：北澤（技術）

- **欠席者：４名（敬称略）**

常務理事：山野邉（副理事長)、舘岡（広報)、木持（高体連)、増淵（大学連）

- **配布資料:**

1. 第１回常務理事会 次第
2. 令和８・９年度役員住所録

０．会議概要

本会議は役員改選後の最初の常務理事会で、会長・理事長・副理事長及び５支部事務局長に加えて業務執行を行っている各専門委員長に参加いただき、情報及び課題共有のスピードアップを図るとともに活発な意見交換がなされた。
冒頭、事務局より出席者及び配布資料の確認を行い定刻午前９時３０ 分開会が宣言された。

１． 会長挨拶要旨

冒頭、菅原会長より、「３月に会長就任して第１回目の常務理事会ということで参加させていただきました。JD リーグでも戸田中央メディックスが東地区トップで前半戦終了、今年こそダイヤモンドシリーズでチャンピオンを目指し、LA28 に繋げていただきたい。微力ですが私も協会発展のために努力していきますのでご指導ご鞭撻宜しくお願いします。」との挨拶がなされた。

2. 日本ソフトボール協会関連報告

磯谷理事長より、日本ソフトボール協会（以下日ソ協と略す）評議員会において役員改選が

行われ、牧島会長に代わり新たにトヨタ自動車出身の河合新会長が就任。またトヨタ自動車からの出向で事務局員が入局することの報告がなされた。また事務局より以下の補足説明がなされた。

・球審用ヘルメットの使用許可
・令和９年度からの登録規程一部改正と個人登録料重複免除の廃止　他

3. 国スポ関東ブロック組合せ報告

磯谷理事長より６月１３日に行われた４種別の組み合わせ抽選結果と本国スポに向けた展望について解説がなされた。

4. 令和７年度日ソ協表彰者決定の報告

事務局より、６月１４日に開催の日ソ協評議員会において支部功労賞４名並びに終身審判員１名及び終身記録員１名について承認された旨の報告がなされた。

５．大会結果報告

４月に上尾市で開催されたＪＤリーグ第２節決算報告について松本県南支部長より報告とチケット購入協力への御礼がなされた。大会残金については慣例に従い、県・支部協会・上尾市協会で３等分することについて承認された。

６．令和９年度大会再編計画

三浦競技委員長より、過密な日程の緩和と役員負担の軽減を目的に以下の再編案が提示された。

＜大会数の推移＞

現状（令和８年度まで）　４１大会
令和９年度案　　３５大会　⇒削減数６大会

主な変更内容

- **統合・廃止:７大会**
    - 一般男子、シニア、レディースにおいて「土屋旗」と「県民総合」を統合。
    - 成年男子「国民スポーツ大会選手選考会」を廃止。
    - 普及効果が薄い「ミニソフト大会」を廃止。
    - 小学生男子、小学生女子県予選会の「全日本」と「関東」を統合。
- **新設・分離:１大会**
    - エルデストにおいて全日本兼関東予選から切り離し、埼玉県大会として独立。

男子委員長より成年男子国スポ選考会について「ふるさと選手の発掘を理由に継続を希望する」との意見が出され、本件については継続検討となった。

７．財務基盤の強化と登録料の改定

財政の健全化と役員の待遇改善に向け、昨年度理事会においてチーム登録料の改定が検討・承認されているが、今回新たに審判員及び記録員年間登録料の改定について提案がなされた。

※チーム登録料含め、正式決定は令和９年３月の評議員会にて決定とする。

８．役員手当および旅費規定の整備

約 40 年間､金額が変更されておらず､物価や燃料費の高騰に対応できていないことから、ボランティア精神に頼った運営からの脱却を図り、実費負担を軽減するための措置を講じる。

＜手当の改定＞

- **大会謝金:** 1 日あたり 2,000 円から **3,000 円**へ増額。
- **会議手当:** 1,500 円から **2,000 円**へ増額（会計事務の負担軽減も目的)。
- **旅費規程の明文化：**これまで明文化されていなかった旅費規定（案）を策定。
  交通費: 公共交通機関利用を原則とし、特急料金の利用基準を設定。
  日当: 埼玉県外への派遣（国スポ関東ブロック大会等）に対し、日当を支給。
  宿泊費: 関東地区予選等、宿泊を伴う派遣に関する基準を明記。

本件に関して県北支部事務局長より、登録料の値上げ及び謝金改定について反対意見が出されましたが、単なるコスト増ではなく、審判・記録員の確保、および後述する「子供の生命（熱中症対策等）を守る運営」の質を担保するための原資であることを説明し、組織の存続に向けた不可避な判断として理解を求めますとの意見が出された。来年３月の評議員会提案に向けて引き続き検討を重ね、旅費規程については総務企画委員会でブラッシュアップすることが確認された。

９．各委員会報告　他

１）総務企画委員会

令和９年度各大会ローテーション案及び表彰状授与のルール化について説明がなされ、承認された。

２）小学生委員会

関東選抜大会結果報告、秋季選抜大会参加意向調査結果、今年度全日本大会結果の報告と令和９年度競技計画について提言がなされた。

栃木県で開催の東日本小学生男女大会と県民総合小学生男女大会（深谷市）の日程が重なっている件について、日程変更は不可のため対象チームにどちらに出場するか選択権を与えることとした。

３）高体連委員会

６月に開催された高校総体予選における審判員及び記録員派遣結果を基に、次年度以降は審判員及び記録員確保を目的とした土日開催について要望が出された。
今後は高体連から直接開催地へ会場確保依頼するのではなく、県協会及び支部協会を経由して開催地と調整を行うよう高体連に依頼した。

４）大学連委員会

５月に行われた総合選手権埼玉県予選決勝において、７回終了時同点のため要項に基づき２イニングのタイブレークを行うが決着が付かず抽選を行った結果、城西大学が淑徳大学に抽選勝を収め埼玉県代表として関東ブロック予選会への出場が決定した。本件に対し、全日本につながる予選会の決勝戦については全日本大会同様に抽選ではなくタイブレークで試合の決着をつけるよう要項の変更依頼がなされた。
次年度について競技種別（革）に限定して要項を改定し試行することが話し合われた。

５）国スポユニフォームリニューアル

事務局より国スポユニフォームの１２年ぶりリニューアル提案がなされた。予算は「特別積立金」より充当し、現在のユニフォームは都道府県対抗中学生大会用に再利用することの補足がなされ、承認された。

６）県ソ協主催による普及活動計画

事務局より本年１１月末に日ソ協からの普及活動費を活用し普及イベントを開催する案が提示された。本件については今後普及委員会及び総務企画委員会のメンバーを加えて詳細な計画立案することが決定された。

１０．今後の予定

第二回常務理事会：令和８年　９月１２日（土）１３時３０分～（クレアこうのす）
第三回常務理事会：令和８年１２月１２日（土）１０時００分～（埼玉医科大学）

１１．閉会挨拶

県東支部平澤支部長より、「本日は長時間に渡りお疲れ様でした。提案事項につきまして今後更に検討を重ねていただきたい。これから夏本番を迎えるので体調管理に注意して臨んでいただきたい」との締めの挨拶がなされ、第一回常務理事会が閉じられた。

以上